

越冬期調査・報告 1

1. 東京湾のミヤコドリ・8「T6」フラッグ付きミヤコドリ・伊勢湾で確認

カムチャッカ半島生まれ、「T6」と刻印されたフラッグを左足につけたミヤコドリが、2019年9月25日に東京湾・三番瀬で発見されたことは、本誌No.773(2020年3月号)でお知らせしました。この若鳥はその後、三番瀬で越冬・越夏し、2020年11月5日までは同地で確認されていましたが、以後見られていません。その個体が伊勢湾で確認・撮影されたことがわかりました。

1月初め、三重県在住の久野正博さんから「T6」個体の発見の報がメールで送られてきました【写真】。場所は、津市の安濃川河口で、2020年12月25日にミヤコドリ48羽の群れの中で発見したとのこと。日本野鳥の会三重の調べで伊勢湾の三重県側の海岸には、毎年100羽以上のミヤコドリが越冬しているのがわかっています。ここには「T7」のフラッグのミヤコドリが2019年9月27日に飛来しています。

ところで、この「T6」の方は、今年の1月25日三番瀬に戻っていることが確認されました。

(研究部・川内)



伊勢湾で撮影された「T6」フラッグ付きのミヤコドリ(久野正博氏撮影)

2. カモを中心とした個体数調査 皇居外苑濠(内濠)の水鳥

調査日：2021年1月8日(金)10時45分～14時

調査・報告者：三間久豊

調査コース・順：和田濠→馬場先濠→日比谷濠→凱旋濠→二重橋濠→桜田濠→半蔵濠→千鳥ヶ淵→乾濠→平川濠→大手濠→桔梗濠→蛤濠

1. カモ類

No.	種 名	計(羽)
1	オカヨシガモ	137
2	ヨシガモ	89
3	ヒドリガモ	38
4	マガモ	3
5	カルガモ	42
6	ハシビロガモ	106
7	コガモ	24
8	ホシハジロ	11
9	キンクロハジロ	84

合計：534羽

2. 水鳥10種

No.	種 名	計(羽)
1	カイツブリ	24
2	カワウ	8
3	バン	2
4	オオバン	243
5	ユリカモメ	7
6	カワセミ	1

(6種を確認)